



話題沸騰中「GATE」とのコラボポスター完成



東京地本は、自衛官募集ポスターを柳内たくみ氏原作のテレビアニメ「GATE」との共同により作成した。

原作「ゲート／自衛隊 彼の地にて、斯く戦えり」とは、自衛隊が異次元で活躍する人気ファンタジー小説で、漫画等シリーズ累計で240万部を超える人気がある。自衛隊員にも読者は多く、「装備品の運用方法がリアルで驚いた。」や、「キャラクターは大変個性的だが、親近感を持てる場面も多く、感情移入ができた。」といった声を多く聞いた。

本企画は、今年7月にテレビアニメ化されることをきっかけに、元自衛官でもあり平素から東京地本の活動にご協力いただいている著者の柳内たくみ氏ご本人からの提案により実現した。

東京地本は、本ポスターを通じてより多くの若者が防衛省・自衛隊に関心をもつきっかけとなればと期待している。

世田谷区わんぱく相撲大会で自衛隊をPR

東京地本世田谷募集案内所（所長 高橋咲恵3空佐）は、5月24日（日）世田谷区立総合運動場において、日本相撲協会と東京青年会議所が主催する「第39回わんぱく相撲世田谷区大会」で自衛隊広報活動の一環として広報ブースを出展し、区民に自衛隊をPRした。

当日は初夏を思わせる快晴に恵まれ、主催者発表で約2,000名が来場した。本イベントには、自衛隊・警察・消防・区のボランティア等の団体が参加した。自衛隊のブースは第一普通科連隊重迫撃砲中隊の支援を受け、軽装甲機動車、高機動車、防弾チョッキなどの装備品展示のほか、陸海空装備品パネル、戦闘糧食II型等の展示と、記念撮影用にミニ制服を用意して楽しんでいただいた。

子供達からは、「パイロットにはどうしたらなれますか。」などの質問が寄せられ、航空自衛官である所長が丁寧に説明をした。子供からこの様な質問があることは、自衛隊に興味を持っている証拠でもあり、地本隊員としては大変嬉しい一瞬である。また、父兄の方からは「頼りにしています。」などの激励のお言葉をいただいた。来場者がブースを後にする際に、「自衛隊さん、これからも頑張ってください。」と声を掛けてくださる方もいて、自衛隊に対し、期待や信頼、親近感を持って見て下さっている方々の存在を、直に感じる事が出来た。

少子高齢化が進み、親が子供にかけられる教育熱も非常に高いと言われている。その中であって、溢れる情報の中から、自分の将来に対して明確な夢や目標を見出すのも難しい時代に入っているように感じる。

我々世田谷募集案内所は、そういった将来を担う子供達の心と記憶に自衛隊の存在を僅かでも刻み、いつか彼ら、彼女らが職業の一選択肢として自衛官を志してくれることを切に願いながら、これからも「将来に繋がる広報活動」を積極的に実施していくとしている。

